



エコだより

H29.12. 22 発行(第2号)
美化委員会(C1, J1)



環境情報

- ★セブンイレブンに省エネ強化店舗登場！ → 路面型太陽光パネルを店舗前に設置
- ★生態系に異変！？ シロクマ、ウミガメ、レッサーパンダ
など個体数減少絶滅の危機？



- ★アディダスが海に捨てられたゴミ(海洋廃棄プラスチック)をリサイクルしてできたスニーカーを発表。



12月25日は「くまもと冬のライトダウン」実施デー

「県内の各家庭において、10分間のライトダウンを実施しましょうという呼びかけ。」

●○○●鹿本商工では、こんな取組どうでしょう？○○●●

今年を振り返り、**「良かったこと & 新しい発見」** BEST3 を家族で話してみよう。

STEP1

- ①各部屋の電気を消す。
- ②ひとつの部屋へ家族全員集合。



STEP3

今年1年を振り返り、
「良かった事」「新しい発見」
BEST3を、順番に発表。

STEP2

- ①ろうそくに火を灯す。
- ②部屋の電気を消す。

STEP4

10分は「あっ！！」という間です。
家族の「ふれあい」と「エコ」
な時間で一石二鳥。

★★★★★他にもあるよ。♪省エネのタネ♪★★★★★

- ～外出をしよう～ 寒いからといって、部屋の暖房にばかりあたらずに・・・
- ★クリスマスイルミネーションを見に行く。★温泉や足湯に行ってみる。
- ～使い方を考えてみよう～ 家電製品、暖房器具も使いに工夫をすれば・・・
- ★それぞれの部屋で使うより1つの部屋へ集まりシェアすれば。★設定温度のこまめな調整

◆◆◇◆美化委員会の活動報告◆◆◇◆

- エアコンフィルターの清掃を行いました。(11/24)
- 校内花壇ハチュウリップの球根を植えました。(12/12)
- 掃除用具の交換作業をおこないます。(12/22) ※詳細は下を参照

～お知らせ～

★★★掃除用具の交換及び補充について★★★

今年もあとわずかとなりました。最後の「大掃除」よろしくお願いします。
併せて、掃除用具の補充と交換を行いたいと思います。必要数を確認の上お越してください。

場所:商業科教室等2F(ピロティ)

時間:大掃除の時間帯

こんなに寒い冬だからこそ・・・

朝のニュースでこんな事を言っていました。
心暖まる話や映像を見ると、体温も上昇するらしい？
暖房を一切使わないのは難しいと思いますが、設定温度を少し下げた
ための「工夫」と「行動」は「エコ」につながりますよね？

「小さな子ども達の友情」

その子は生まれつき目が見えない。だから、いつも杖をつけて母親と一緒に買い物に行く。ある日、その子が一人で店の前に立っていた。入口のドアが引くタイプだったので開けることができない。その時、同年代らしき子供二人が、「お前さあ、目見えねえんだろ？ 親が帰って来るまで、家でおとなしく留守番でもしてろよ。バカだなあ」と言った。

流石の俺も、障害を持った人間に冷たくする人間は許せない。子供二人に説教しようとした時、二人組の片方が、「ほら、先に入れよ。ドア開けといてやるからよ」と言った。そしてその子の手を繋ぎ、「何買いに来たんだ？」と二人組の片方が言うと、その子は「お母さんが凄く熱なの。だから水枕に入れる氷を買いに来たの」と言った。

そして、レジでお金を支払う時には、「いいよ。俺が出しといてやるよ！ その代わりに、お前のお母ちゃんが良くなったら俺たちと遊べよな！」と言い、会計を済ませた。そして、二人組の子供の片方が氷を持ち、もう一方はその子の手を繋いで帰って行った。 小さな子供達の友情に感動！

「母心」

ちょっとした事で母とケンカした。高校を卒業し、4月から一人暮らしになる不安で、最近ずっとピリピリしていた。「そんなんで一人暮らしなんて出来るの？ あんたいつも寝てばかりで…朝は起きられるの？」事ある毎に聞かされる母の言葉にうんざりして、ついに、「あー！ もおー！ うるさいなあ！！自分で決めた事だから大丈夫だって！！わざわざ不安を煽るような事言わないでよ！！少しは私の気持ちも考えて！最初から上手く行く訳ないでしょ！？自分の娘なんだから、応援してよ！！」と、大声で母に怒鳴ってしまった。ハツとして『やばい！怒られる』と思ったが母は何も言わず、悲しいような怒っているような、どこか複雑な顔をして、車に乗ってどこかへ行ってしまった。いつもと違う母の様子に少し戸惑ったが、特に気に留めず、一人で適当に時間を潰した。夜になっても、母は帰って来なかった。…遅い、遅過ぎる。まさか事故にでも遭ったのか…？なんて考えていたら、母の車の音が聞こえた。「ただいまー」いつも通りの母の声にほっとしたが、何でこんなに遅いのか聞こうとした瞬間、目の前に大きな薬局の袋が置かれた。「何これ？」と母に聞くと、袋を見ながら「あんたの薬。…一人暮らしする時、薬が無かったら大変でしょう。取り敢えず一通り買って来たから。あんたはすぐ体調崩すからねえ」袋の中にはあらゆる種類の薬が入っていた。「こんなに沢山…」私は驚いて、もうそれしか言えなかった。私のために母は…。「一人暮らししかあー。お母さん心配でね、凄く寂しいのよ。風邪を引いた時とか、本当はお母さんが傍に居てあげたいんだけどねえ」もうそれを聞いて涙が溢れて来て、自分の不甲斐なさや母への申し訳なさで、顔を上げられなかった。自分の娘を応援しない母親なんているはずがないのに、何で気付いてあげられなかったのだろう。もっと応援しろだなんて…。私のことを一番想っていてくれて、支えてくれたのは、他の誰でもないお母さんなんだよね。分らず屋でゴメン。いつも、いつも、いつも、いつも、ありがとう。その後、遅めの晩御飯を母と一緒に食べました。残り少ない母の味を、もっと大切にしようと思います。

Stop!! 地球温暖化



【編集後記】

○冬休み中も、たまには気分転換と「エコ」な気持ちをもって、外出をしてみましょう。(商業科1年)

○3学期の最初にはテストがあります。図書館などの公共施設で勉強するのもいいですね。(情報管理科1年)